

さいたま市文化財保存活用地域計画の骨子構成（案）

基本計画	策定	序章 目的と位置づけ	計画策定の背景と目的／位置づけ／対象／計画期間／作成経過
	特徴 ・ 特質	第1章 さいたま市の概要	自然・地理的環境／社会的環境／歴史的環境／文化的環境
		第2章 さいたま市の文化財	指定文化財の概要と特徴／埋蔵文化財の概要と特徴／未指定の文化財
		第3章 さいたま市の歴史文化の特徴	歴史文化の特徴
方針	第4章 文化財の把握と保存・活用の方針	文化財の把握と保存・活用に関する現状／課題／方針／取組	
アクションプラン	取組と事業	第5章 文化財の総合的な保存と活用	関連文化財群(保存活用区域)の目的／設定の考え方／課題・方針・取組
		第6章 文化財の防災・防犯	過去の災害記録／文化財の危機管理／防災・防犯の課題／方針と措置／体制整備の方針
	推進体制	第7章 文化財の保存・活用の推進体制	推進体制の課題／整備方針／計画の進捗管理と評価

序章

文化財の保存継承の危機、国の動向・SDGs
これらを踏まえた計画策定の目的

- 1 計画作成の背景と目的
(1)計画作成の背景、(2)計画作成の目的
- 2 計画の位置づけ
(1)上位計画、(2)関連計画
- 3 計画の対象
(1)計画の対象となる用語の定義、(2)計画の対象範囲
- 4 計画期間
- 5 本計画の作成過程
(1)計画作成体制、(2)地域計画作成の経過

第1章 さいたま市の概要

文化財と歴史文化を育み、伝えて来た環境を整理し、特徴を抽出

1 自然的・地理的環境

(1)位置と面積、(2)地形・地質、(3)気候、(4)生態系

2 社会的状況

(1)市域の変遷、(2)人口と世帯、(3)交通、(4)産業
(5)観光、(6)土地利用、(7)景観

3 歴史的背景

(1)旧石器時代、(2)縄文時代、(3)弥生時代、
(4)古代（古墳時代から平安時代）、
(5)中世（鎌倉時代から戦国時代）、(6)江戸時代、
(7)近代、(8)現代

4 文化的背景

(1)伝統産業、(2)年中行事、(3)食文化、(4)芸術、(5)郷土の人物

第2章 さいたま市の文化財

文化財等の概要と特徴を整理

- 1 さいたま市の指定文化財の概要と特徴
 - (1) 指定文化財の概要、(2)指定文化財の特徴

- 2 埋蔵文化財の概要と特徴
 - (1)埋蔵文化財の概要、(2)埋蔵文化財の特徴

- 3 未指定の文化財
 - (1)未指定文化財の調査状況、(2)調査からみられる特徴



市指定文化財「時の鐘」



南鴻沼遺跡／丸木船出土



未指定「祭囃子」

第3章 さいたま市の歴史文化の特徴

本市の歴史文化の特徴を抽出

1 さいたま市の歴史文化の特徴

第1章及び第2章で把握した特徴

分析・検討（令和3年度第3回以降）

さいたま市の歴史文化の特徴を抽出

例えばキーワードとして
「氷川神社」「見沼」「街道」

関連文化財群、文化財保存活用地域の設定（第5章）

検討（令和4年度第1回以降）

第4章 文化財の把握と保存・活用の方針

課題の解決と安定した保存・活用を実現するための方針

- 1 文化財の把握と保存・活用に関する現状
- 2 文化財の把握と保存・活用に関する課題
- 3 文化財の把握と保存・活用に関する方針
- 4 文化財の把握と保存・活用に関する取組

▼下記の表にまとめていく

現状	課題	方針	取組

第5章 文化財の総合的な保存と活用

関連文化財群等の設定、
その課題・方針・取組

- 1 関連文化財群（文化財保存活用区域）の目的
- 2 関連文化財群（文化財保存活用区域）の設定の考え方
- 3 関連文化財群（文化財保存活用区域）とその課題・方針・取組

例えば

氷川の杜に抱かれて

有数の大社・氷川神社とその周辺を
「舞台」に受け継がれた文化財。



◆構成要素◆
氷川神社
氷川参道の並木
氷川神社東遺跡出土品
大宮公園
大宮宿 など

第4章で設定した課題の解決と、安定
した保存・活用を実現するための方針



氷川神社を中心とした文化財の保存
と活用の課題を解決し、保存・活用の
取組を定める

第6章 文化財の防災・防犯

文化財の防災・防犯体制

- 1 過去の災害の記録
(1)地震、(2)風水害、(3)火災、(4)その他
- 2 文化財の危機管理
(1)ハザードマップと市の防災計画
- 3 文化財の防災・防犯の課題
- 4 文化財の防災・防犯の方針と措置
- 5 文化財の防災・防犯の体制と体制整備の方針



強風による天然記念物の倒木



台風による見沼通船堀の水没



類焼による建造物の火災

第7章 文化財の保存・活用の推進体制

PDCAサイクルによる
推進と計画の見直し、
プラットフォームの構築

- 1 文化財の保存・活用の推進体制の課題
- 2 推進体制の整備方針
(1)さいたま市の推進体制、(2)体制整備の方針
- 3 計画の進捗管理と評価
(1)点検・評価方法

5つの要素が連鎖し、保存と活用の
循環が生まれるような体制づくり

